

# Netfinity 5600

はじめにお読みください

SA88-6923-00  
(英文原典 : 37L6995)





## Netfinity 5600

SA88-6923-00  
(英文原典 : 37L6995)

はじめにお読みください

お願い

本 *Netfinity* サーバー・ライブラリー およびそれによってサポートされる製品をご使用になる前に、安全上の注意のブックレットとこのサーバー・ライブラリーの「法律上の情報」の節を必ずお読みください。

## 第 1 版 (1999 年 9 月)

本マニュアルについてご意見や感想がありましたら

<http://www.ibm.com/jp/manuals/main/mail.html>

からお送りください。今後の参考にさせていただきます。

なお、日本 IBM 発行のマニュアルはインターネット経由でもご購入いただけます。詳しくは

<http://www.infocr.co.jp/ifc/books/>

をご覧ください。(URL は、変更になる場合があります)

原 典： 37L6995  
Netfinity 5600  
Start Here

発 行： 日本アイ・ビー・エム株式会社

担 当： ナショナル・ランゲージ・サポート

第1刷 1999.9

©Copyright International Business Machines Corporation 1999. All rights reserved.

Translation: ©Copyright IBM Japan 1999

---

## はじめにお読みください

このたびは IBM® Netfinity® 5600 サーバーをお買い上げいただき、ありがとうございます。この“はじめにお読みください”の節では、Netfinity 5600 のサーバー・ライブラリーの概要を示します。“はじめにお読みください”には、フィーチャーのリストも記載され、Netfinity 5600 の主な構成要素の一部の図も提供されています。

サーバーと共に提供される *Netfinity* サーバー・ライブラリーには、ソフトウェア CD および資料が含まれ、セットアップおよびインストール、ハードウェア、ソフトウェア (ServerGuide® および Netfinity マネージャー)、システム管理、ServeRAID、ヘルプの入手、ならびに法律上の情報に関する詳しい情報が記載されています

ソフトウェア CD を前に付け、資料を Netfinity サーバー・ライブラリーのバインダーにとじます

---

## 目次

Netfinity サーバー・ライブラリーの概要	2
安全に正しくお使いいただくために	3
絵表示について	3
危険/注意ラベルの表示について	3
ヘルプ情報	9
品目リスト	9
システム機構	10
フィーチャーの一覧	10
Netfinity 5600 サーバーの分解組み立て図	11
システム・ボードの構成要素	12
プロセッサ・ボードの構成要素	13

---

## Netfinity サーバー・ライブラリーの概要

以下のリストでは、*Netfinity* サーバー・ライブラリーの各節について説明します。

### クイック・セットアップおよびインストール

この節はすべてのユーザーを対象に書かれていますが、経験を積んだユーザーを念頭に置いています。ここでは、サーバーのセットアップおよび配線、始動および構成、ネットワーク・オペレーティング・システム (NOS) のインストールするのに必要な情報が記載されています。

### ハードウェア情報

この節には、以下のような情報が記載されています。

- 構成手順
- オプションの取り付け手順
- ラックの取り付け手順
- 問題解決およびトラブルシューティング
- サーバーの記録および仕様

### ServerGuide および Netfinity マネージャー 情報

この節には、以下に関する情報が記載されています。

#### ServerGuide

IBM Netfinity サーバー専用設計されたソフトウェア・セットアップおよびインストール・ツール

#### Netfinity マネージャー

ネットワークのハードウェア・システム管理機能を拡張するために設計された分散アプリケーション・グループ

### システム管理 情報

この節には、Netfinity マネージャー システム管理 サービスを使用する、システム管理に関する詳細情報が記載されています。

### ヘルプ、サービス、および情報の入手

この節には、支援を得ることができる電話番号および Web サイト・アドレスが記載されています。

### 法律上の情報

この節には、法律上の詳細情報 (電波障害ステートメントなど) が記載されています。

---

## 安全に正しくお使いいただくために

本製品を安全に正しくご使用いただくために、このマニュアルには安全表示が記述されています。このマニュアルを保管して、必要に応じて参照してください。

---

## 絵表示について

本製品を正しくご使用いただき、あなたやほかの人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、このマニュアルおよび本製品への安全表示については、以下の絵表示をしています。

 <b>危険</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある危険が存在する内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

---

## 危険/注意ラベルの表示について

本製品の外部または内部に黄色地に黒文字で表示されているラベルがあるときは、安全上に関する危険または注意ラベルです。必ず表示の指示に従ってください。

このマニュアルに記述されている以外に、危険または注意ラベルによる表示があるときは（たとえば製品上）、必ずそのラベルの表示による指示に従ってください。

## 危険

- この機器の中にある電源のカバーは開けないでください。内部には高電圧部分があり危険です。
- この機器を改造しないでください。火災、感電のおそれがあります。
- CD-ROM ドライブのカバーを開けないでください。「レーザーの安全性について」をお読みください。
- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。タコ足配線をしないでください。火災、感電のおそれがあります。
- 付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードをほかの機器には使用しないでください。火災、感電のおそれがあります。
- 電源スイッチやその他の制御部分をぬらさないでください。湿気があるとこれらの部品は壊れることがあり、電気による危険を招くことがあります。
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また重い物を載せたり、引っ張ったり、束ねたり、無理に曲げたりすると電源コードを破損し、火災、感電のおそれがあります。
- コンピューターの構成に電話ケーブル接続、通信ケーブル接続、およびテレビのアンテナ線接続が含まれている場合、付近に雷が発生しているときは、それらのケーブルに触れないようにしてください。
- 万一、発熱していたり、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから必ず抜いて、販売店または保守サービス会社にご連絡ください。
- 万一、異物（金属片、水、液体）が機器の内部に入ったときは、すぐに本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから必ず抜いて、販売店または保守サービス会社にご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電のおそれがあります。

## 危険

- 電池について

本製品には、システム・ボード上にリチウム電池が使用されています。

電池の交換方法や取り扱いを誤ると、発熱、発火、破裂のおそれがあります。電池の交換には、IBM部品番号33F8354の電池またはメーカー推奨の同等の電池を使用してください。

交換用電池の購入については、お買い求めの販売店または弊社の営業担当までお問い合わせください。

電池は幼児の手の届かない所に置いてください。万一、幼児が電池を飲み込んだときは、直ちに医師に相談してください。

以下の行為は絶対にしないでください。

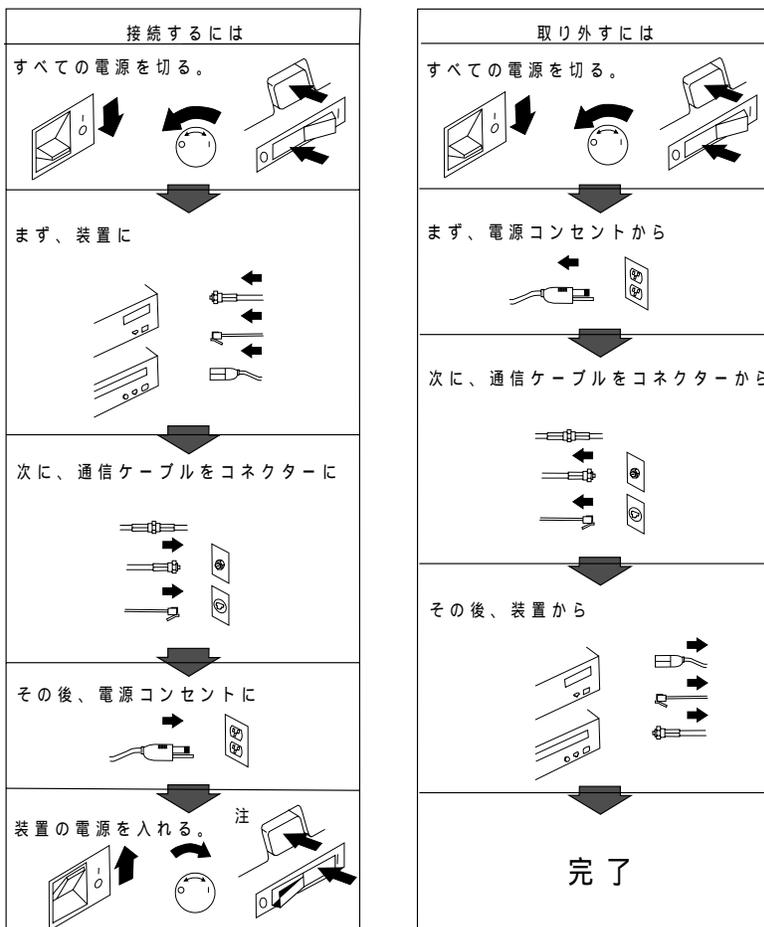
- 水にぬらすこと
- 100°C以上の過熱や焼却
- 分解や充電
- ショート

電池を廃棄する場合、および保存する場合にはテープなどで絶縁してください。他の金属や電池と混ざると発火、破裂の原因となります。電池は地方自治体の条例、または規則に従って廃棄してください。ごみ廃棄場で処分されるごみの中に捨てないでください。

# ⚠ 危険

- ケーブル類の取り付け、取り外し順序。

電源コード、電話ケーブル、通信ケーブルからの電流は身体に危険を及ぼします。設置、移動、または製品のカバーを開けたり装置を接続したりするときには、以下のようにケーブルの接続、取り外しを行ってください。



電話ケーブル、通信ケーブルまたはテレビのアンテナ線を接続する製品は、雷の発生時にはケーブルの取り外しはしないでください。

## 注意

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災、感電の原因となる場合があります。（必ずプラグを持って抜いてください。）
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。
- この機器の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
- 本体を持ち上げたり、配置を変えたり、移動したりするときは、思わぬ怪我をしないように注意してください。重すぎるときは、ほかの人の応援を頼んでください。
- 長期間使用しないときは、電源プラグをACコンセントから抜いておいてください。
- 「電源電圧選択スイッチ」は、正しい位置にセットされていなければなりません。このスイッチが正しくセットされていないと、コンピューターを損傷することがあります。

# 1 危険

電源ケーブル、電話ケーブル、および通信ケーブルの電流は危険です。

感電事故を防止するために、次のことを守ってください。

- 雷雨中は、ケーブルの接続や切断、または本製品の設置、保守、または再構成は行わないでください。
- 電源コードはすべて適切に配線および接地された電気コンセントに接続してください。
- 本製品に接続された装置もすべて適切に接地されたコンセントに接続してください。
- 可能であれば、信号ケーブルの接続と切断には片手だけを使用してください。
- 火災、水ぬれ、または構造上の損傷が考えられるときは決して装置の電源を入れないでください。
- 導入および構成の手順で指示されたとき以外は、装置のカバーを開ける前に、接続された電源コード、通信システム、ネットワーク、およびモデムは切断してください。
- 本製品または接続装置を設置、移動するとき、またはカバーを開けるときは、次の表に記述されているようにケーブルの接続と切断を行ってください。

## ケーブルの接続手順

1. すべての装置の電源スイッチをオフにします。
2. まず、すべてのケーブルを装置に接続します。
3. 信号ケーブルをコンセントに接続します。
4. 電源コードをコンセントに接続します。
5. 装置の電源スイッチをオンにします。

## ケーブルの切り離し手順

1. すべての装置の電源スイッチをオフにします。
2. まず、電源コードをコンセントから抜きます。
3. 信号ケーブルをコンセントから抜きます。
4. すべてのケーブルを装置から取り外します。

## アテンション、注意、および危険の定義

**アテンション:** プログラム、装置、またはデータを損傷する可能性のある状況を示します。

**注意:** 人が傷害を負う可能性のある状況を示します。

**危険:** 人が死亡または重傷を負う可能性のある状況を示します。

---

## ヘルプ情報

サーバーのセットアップ、インストール、または操作中にヘルプを必要とする場合は、このサーバー・ライブラリーの“ヘルプ、サービス、および情報の入手”の節を参照してください。支援を得ることができる電話番号および Web サイト・アドレスが記載されています。

---

## 品目リスト

以下は、Netfinity 5600 サーバー とともに納品される品目のリストです。

### ハードウェア:

- タワー・モデル
  - キーボード
  - マウス
  - システム電源コード
  - サーバー・キー (2 個) および電源オン・スイッチ・カバー
- ラック・モデル
  - ラック取り付けハードウェア・キット
  - システム電源コード
  - 電源スイッチ・カバー

### ソフトウェア:

- *IBM ServerGuide* CD
- その他のソフトウェア・パッケージ

### マニュアル類:

- *Netfinity* サーバー・ライブラリー
- IBM Netfinity ラック取り付けテンプレート (ラック・モデルのみ)

万一、部品が不足または破損していた場合は、商品を購入した販売代理店または営業担当員に連絡してください。

注: お使いのマシン・タイプ、型式番号、およびシリアル番号を記録しておいてください。この情報は、IBM にそのサーバーを登録する場合に必要となります。

サーバーを登録すると、更新、パフォーマンスに関するヒント、互換性に関する情報へのアクセスが可能になります。サーバーの登録先: <http://www.ibm.com/pc/register>

## システム機構

次の情報をおよび図を参照して、Netfinity 5600 サーバーの機構についてよく知ってください。

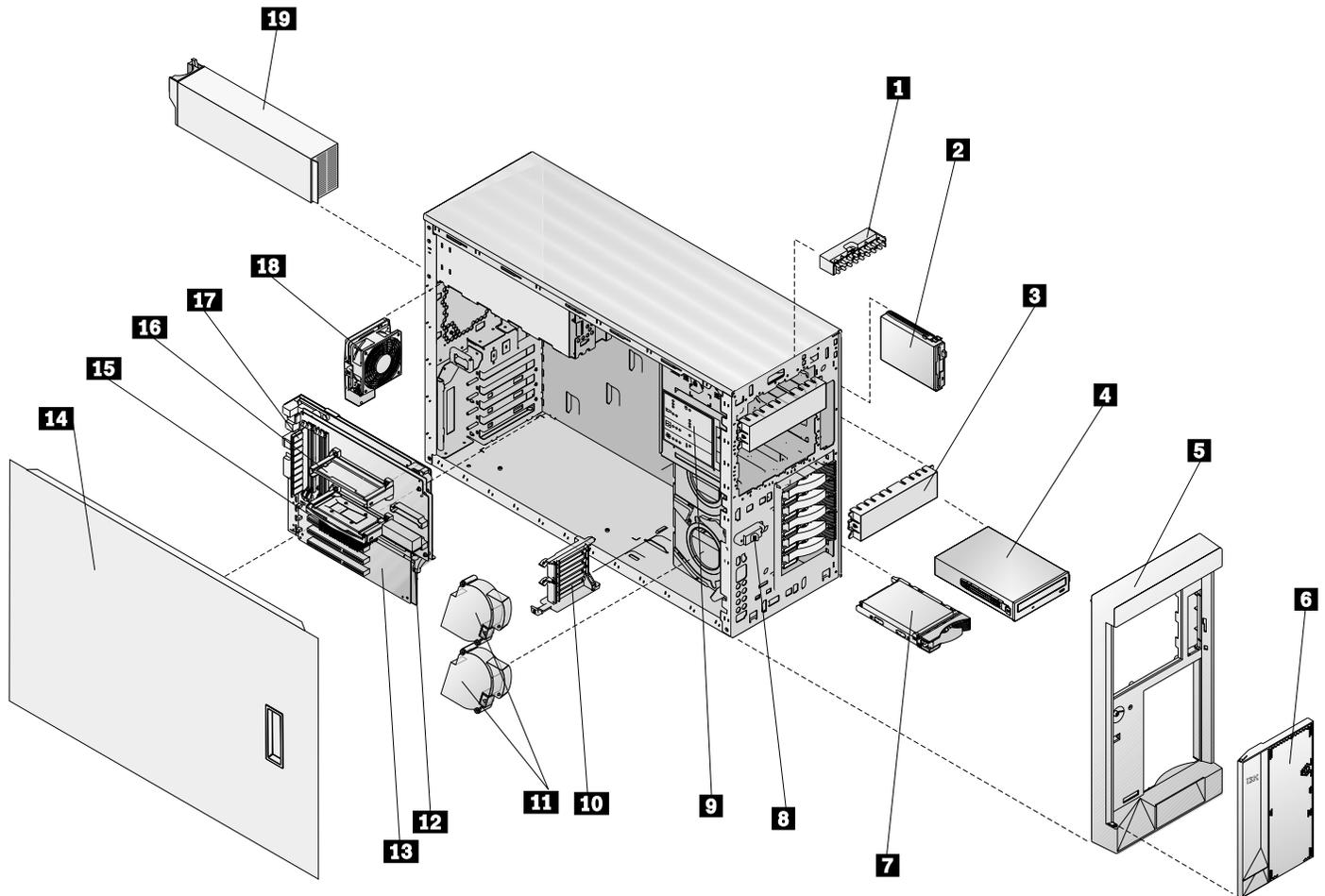
### フィーチャーの一覧

次の表は、Netfinity 5600 のフィーチャーをまとめたものです。表にリストされているフィーチャーの詳細については、このサーバー・ライブラリーの「ハードウェア情報」の節を参照してください。

マイクロプロセッサ	拡張スロット	組み込み機能
<ul style="list-style-type: none"> <li>Intel® Pentium® III マイクロプロセッサ - (MMX™ テクノロジーおよび SIMD 拡張を搭載)</li> <li>32 KB のレベル 1 のキャッシュ</li> <li>256 KB のレベル 2 のキャッシュ (最小)</li> <li>マイクロプロセッサ 2 個に拡張可能</li> </ul>	<p>最大 5 個までのアダプターを取り付けることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>3 つは 64 ビット・ホット・プラグ PCI スロット</li> <li>2 つは標準の (非ホット・プラグ) 32 ビット PCI スロット</li> </ul> <p>アップグレード可能なマイクロコード</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>BIOS、診断プログラム、および Netfinity システム管理 プロセッサのアップグレード (入手可能な場合は、システム・ボード上の EEPROM の更新が可能)。</li> </ul> <p>機密保護機能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ドアおよびサイド・カバー・ロック (タワー・モデルのみ)</li> <li>始動パスワードおよび管理者パスワード</li> <li>始動ドライブを選択可能</li> <li>キーボード・パスワード</li> <li>システム管理機密保護 <ul style="list-style-type: none"> <li>ユーザー・ログイン・パスワード</li> <li>読み取り専用または読み取り / 書き込みアクセス</li> <li>ダイヤル・バック</li> </ul> </li> </ul> <p>事前障害分析 (PFA) アラート</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>電源装置</li> <li>ファン</li> <li>メモリー</li> <li>ハード・ディスク・ドライブ</li> <li>マイクロプロセッサ</li> <li>電圧調整器モジュール (VRM)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>シリアル・ポート 2 個</li> <li>汎用シリアル・バス (USB)・ポート 2 個</li> <li>パラレル・ポート 1 個</li> <li>マウス・ポート</li> <li>キーボード・ポート</li> <li>ビデオ・ポート</li> <li>システム管理 情報ポート</li> <li>SCSI ポート 2 つ (1 つは内蔵、1 つは外部)</li> <li>10BASE-T/100BASE-TX イーサネット・ポート (システム・ボード上のコントローラー)</li> <li>オプションのネットワーク・インターフェース・カード (NIC) を使用することによる、冗長イーサネット機能</li> <li>システム・ボード上の Netfinity システム管理 プロセッサ</li> <li>専用システム管理入出力ポート</li> <li>次のものと互換性のあるビデオ・コントローラー (4MBビデオ・メモリー搭載) <ul style="list-style-type: none"> <li>スーパービデオ・グラフィック・アレイ (SVGA)</li> <li>ビデオ・グラフィックス・アダプター (VGA)</li> </ul> </li> </ul> <p>電源装置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>250 W (115-230 V ac) 2 台 <ul style="list-style-type: none"> <li>標準 - 500 W 非予備電源、250 W 予備電源</li> <li>オプション - 500 W 予備電源用に追加の 250 W 電源機構が使用できません。</li> </ul> </li> <li>電圧範囲を自動的に選択</li> <li>過負荷保護およびサージ保護機能を内蔵</li> <li>電源瞬間切断後の自動再始動</li> </ul> <p>予備冷却</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ホット・スワップ・ファン 3 個</li> </ul>
<p>メモリー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>標準: 128 MB、4 GB に拡張可能</li> <li>133 MHz、Registered、エラー訂正コード (ECC)、同期動的ランダム・アクセス・メモリー (SDRAM) で、PC 133 SDRAM Registered DIMM 仕様、改訂 1.0 以降に準拠。(100 MHz フロント・サイド・マイクロプロセッサを使用するシステムに導入するアセンブリー、メモリーは 100 MHz で作動。)</li> <li>デュアル・インライン・メモリー・モジュール (DIMM) ソケット 4 個</li> </ul> <p>ディスクケット・ドライブ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>標準: 3.5 インチ、1.44 MB 1 台</li> </ul> <p>ハード・ディスク・ドライブ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ホット・スワップ可能なハード・ディスク・ドライブを 6 台までサポート可能。</li> </ul> <p>CD-ROM ドライブ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>標準: 40 倍速 IDE</li> </ul> <p>キーボードおよび補助装置 (タワー・モデルでのみ標準)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>キーボード</li> <li>マウス</li> </ul> <p>拡張ベイ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>スリム (1 インチ) 6 個、またはハーフハイト (1.6 インチ)ホット・スワップ・ドライブ・ベイ 3 個</li> <li>5.25 インチ非ホット・スワップ・ベイ 3 つ (1 つは CD-ROM ドライブで使用)</li> </ul>		

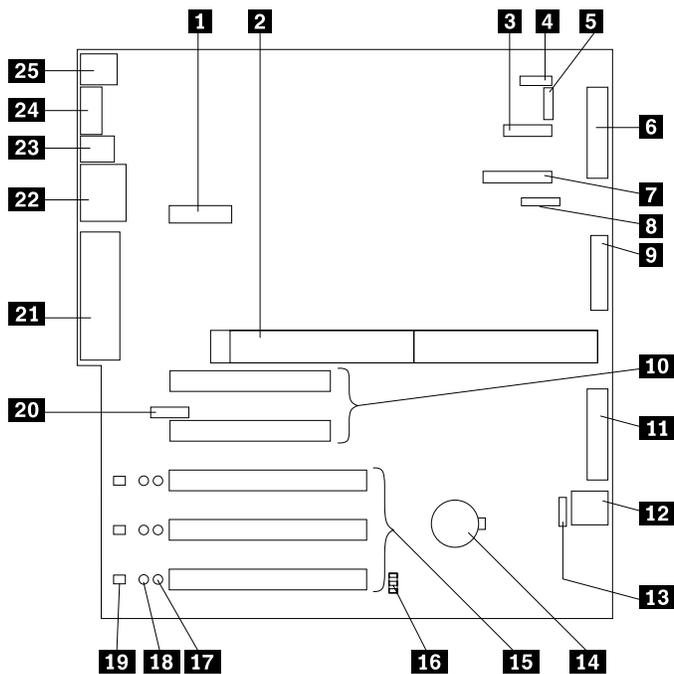
Intel、MMX、Pentium、および Pentium III Xeon は、Intel Corporation の商標または登録商標です。

## Netfinity 5600 サーバーの分解組み立て図



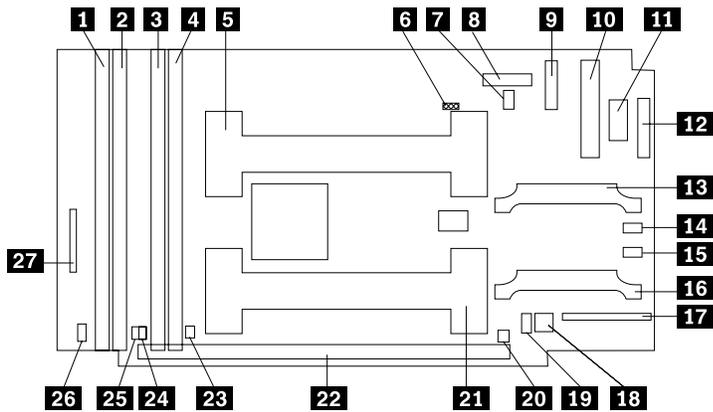
- |           |                        |           |                                         |
|-----------|------------------------|-----------|-----------------------------------------|
| <b>1</b>  | オペレーター情報パネル            | <b>12</b> | プロセッサ・ボード                               |
| <b>2</b>  | ディスケット・ドライブ            | <b>13</b> | システム・ボード                                |
| <b>3</b>  | 取り外し可能媒体ベイ充てんパネル       | <b>14</b> | サイド・カバー                                 |
| <b>4</b>  | CD-ROM ドライブ            | <b>15</b> | 1 次マイクロプロセッサ                            |
| <b>5</b>  | ベゼル                    | <b>16</b> | マイクロプロセッサ・ターミネーター<br>(または 2 次マイクロプロセッサ) |
| <b>6</b>  | フロント・ドア                | <b>17</b> | DIMM ソケット                               |
| <b>7</b>  | ホット・スワップ・ハード・ディスク・ドライブ | <b>18</b> | ファン                                     |
| <b>8</b>  | サイド・カバー・リリース・レバー       | <b>19</b> | 電源機構                                    |
| <b>9</b>  | 診断パネル                  |           |                                         |
| <b>10</b> | アダプター・カード・サポート・ブラケット   |           |                                         |
| <b>11</b> | ファン・アセンブリー             |           |                                         |

## システム・ボードの構成要素



- |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>1</b> デュアル・シリアルおよび PCI ホット・プラグ・コントロール・スイッチ・コネクタ (J1)</p> <p><b>2</b> マイクロプロセッサ・ボード・コネクタ (J4、J8)</p> <p><b>3</b> オペレーター情報パネル・コネクタ (J29)</p> <p><b>4</b> 予約済み (J32)</p> <p><b>5</b> 予約済み (J10)</p> <p><b>6</b> ディスケット・ドライブ・コネクタ (J23)</p> <p><b>7</b> 診断 LED パネル・コネクタ (J6)</p> <p><b>8</b> 予約済み (J17)</p> <p><b>9</b> 内部 LVD (低電圧差分) SCSI コネクタ (J25) (ブラケット上にエクステンダー・ケーブル付き)</p> <p><b>10</b> PCI スロット 1 および 2 (1 次 PCI バス A)</p> <p><b>11</b> IDE コネクタ (J27)</p> <p><b>12</b> 電源制御およびリセット・パネル・ケーブル・コネクタ (J18)</p> | <p><b>13</b> システム管理 情報コネクタ (J35)</p> <p><b>14</b> バッテリー</p> <p><b>15</b> PCI (ホスト・プラグ) スロット 3 ~ 5 (1 次 PCI バス B)</p> <p><b>16</b> ジャンパー・ブロック (J20)</p> <p><b>17</b> PCI スロット電源状態良好 LED</p> <p><b>18</b> 内部 PCI スロット・アテンション LED</p> <p><b>19</b> 外部 PCI スロット・アテンション LED</p> <p><b>20</b> システム管理アダプター・コネクタ (J21)</p> <p><b>21</b> 外部 LVD SCSI/ パラレル・ポート・コネクタ (J19)</p> <p><b>22</b> シリアル / ビデオ・ポート・コネクタ (J11)</p> <p><b>23</b> USB 1 および USB 2 ポート・コネクタ (J9) (USB 2 は USB 1 の下です。)</p> <p><b>24</b> イーサネット・ポート・コネクタ (J7)</p> <p><b>25</b> マウスおよびキーボード・コネクタ (J5) (マウス・コネクタはキーボード・コネクタの上にあります。)</p> |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

## プロセッサ・ボードの構成要素

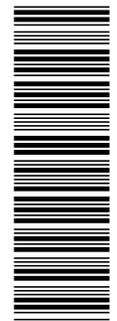


- |           |                            |           |                                             |
|-----------|----------------------------|-----------|---------------------------------------------|
| <b>1</b>  | DIMM コネクター 4 (J1)          | <b>14</b> | VRM 2 エラー LED (CR19)                        |
| <b>2</b>  | DIMM コネクター 3 (J2)          | <b>15</b> | VRM 1 エラー LED (CR17)                        |
| <b>3</b>  | DIMM コネクター 2 (J3)          | <b>16</b> | VRM 1 コネクター (J5)                            |
| <b>4</b>  | DIMM コネクター 1 (J4)          | <b>17</b> | ファン 1 および 2 コネクター (J8)                      |
| <b>5</b>  | マイクロプロセッサ 2 コネクター (U6)     | <b>18</b> | スイッチ・ブロック 2 (SW2)                           |
| <b>6</b>  | 予約済み (J15)                 | <b>19</b> | スイッチ・ブロック 1 (SW1) (ご使用にサーバーにはない場合もあります。)    |
| <b>7</b>  | マイクロプロセッサ 2 エラー LED (CR13) | <b>20</b> | マイクロプロセッサ 1 エラー LED (CR12)                  |
| <b>8</b>  | 予約済み (J19)                 | <b>21</b> | マイクロプロセッサ 1 コネクター (U5)                      |
| <b>9</b>  | 電源機構コネクター (J6)             | <b>22</b> | システム・ボード・コネクター (J9 および J25) (プロセッサ・ボードの反対側) |
| <b>10</b> | 電源機構コネクター (J11)            | <b>23</b> | DIMM 1 エラー LED (CR8)                        |
| <b>11</b> | 電源機構コネクター (J12)            | <b>24</b> | DIMM 2 エラー LED (CR9)                        |
| <b>12</b> | 電源機構コネクター (J14)            | <b>25</b> | DIMM 3 エラー LED (CR10)                       |
| <b>13</b> | VRM 2 コネクター (J13)          | <b>26</b> | DIMM 4 エラー LED (CR11)                       |
|           |                            | <b>27</b> | ファン 3 コネクター (J10)                           |



部品番号: 46L3493

Printed in Japan



46L3493

日本アイビーエム株式会社  
〒106-8711 東京都港区六本木3-2-12



SA88-6923-00